**農地法第５条の規定による許可申請書（記入例）**

* 農地法第４条申請書についても、記入方法は同じです。　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

佐賀県知事　　　　　　　　　様

譲渡人・貸付人　　　　　　住　　所　　武雄市○○町大字△△１番地

　　　　　　　　　　氏　　名　　　農地　譲　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(自署の場合は押印不要です。)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(連絡先TEL　　０９０－○○○○―△△△△　　)

譲受人・借受人　　　　　　住　　所　　武雄市○○町大字□□２番地

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　家野　建夫

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(自署の場合は押印不要です。)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(連絡先TEL　　０８０－□□□□―○○○○　　)

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を移転・設定したいので、農地法第５条の規定によって許可を申請します。

記

**１**　**転用の目的**　　　　　　　　　　一般住宅

**２**　**許可を受けようとする土地について**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　武雄市　○○　町

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 土地の所在 | 地　番 | 地　目 |  |  | 所有権以外の使用収益権が | 備　考 |
| 大　字 | 字 | 登 | 現 | 面　積 | 所　有　者 | 設定されている場合 |
| 記 |  | (㎡) | 氏　　　名 | 権利の種類 | 権利者の氏名　　又は名称 |
| 簿 | 況 |  |  |
| ○○○ | △△△ | 111番 | 田 | 田 | 330 | 農地　譲 | 賃借権 | 武雄　太郎 |  |
| 以下余白 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計　　　　　330　　㎡　　　(田　　　　330　㎡　　　　畑　　　　　　　㎡　　　　採草放牧地　　　　　　㎡) |
| ３権利移転・設定の契約の内容 | 1. 権利の内容

・所有権の移転・賃借権の設定・使用賃借による権利の設定・その他（　　　　　　　　　） | 1. 所有権移転の場合

・転用地の価格（10a当たり）　１３，３３３，３３３　円・権利の移転の時期　　○○年　　△月　□日 | (3)賃借権・使用賃借権設定の場合・転用の賃借料（年間10a当たり）　　　　　　　　　　　　　　円・存続期間　自　　　年　　　月　　　日　至　　　年　　　月　　　日 |
| ４　転 用 計 画 | (1)転用理由の詳細 | 現在○○町に借家住まいをしているが、子どもの成長にともない手狭となったため、小学校などに近い住環境に適した申請地を譲り受け、一般住宅を建築したい。 |
| (2)転用の時期 | 工事着工時期 | 工事完了時期 | 事業の操業期間または施設の利用期間 |
| ○○年△月□日 | ○○年□月△日 | 永久 | 　　　　年　　　月　　　日まで |
| (3)事業又は　施設の概要 | 建築物(又は工作物)の名称 | 棟　数 | 建築物の面積(㎡） | 所要面積（㎡） | 備　考 |
| 一般住宅（木造２階建て） | １棟 |  | １００ | 建ぺい率 |
| 駐車場 | ２台 |  | ４０ | ３０．３％ |
| 通路・その他 |  |  | １９０ | （同時利用地） |
|  |  |  |  | 宅地○○番地 |
| 計 |  |  | ３３０ | 　　　３０㎡ |
| ５　資 金 調 達についての計 画 | 資金所要額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土地代金　　農地　　　　　　４，０００　　千円　　総事業費　　　　　２０，０００　　千円　　　　　　　　　　　　　　　　その他の土地　　　　５００　　千円　　自己資金　　　　　　　　　　　　　千円　　　　内訳　　　　整地費　　　　　　　　　　　　　５００　　千円　　借入金　　　　　　２０，０００　　千円　　　　　　　　　　建設費　　　　　　　　　　１５，０００　　千円　　（借入先　　　　○○○銀行　　　　　　）　　　　　　　　　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円 |
| ６　転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要 | 東：　宅地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　西：　道路南：　田　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　北：　宅地 |
| 1. 申請地の造成計画の内容

　ア　盛土を行う（最高　１．０　ｍ、最低　　　　　ｍ）　　イ　切土を行う（最高　　　　ｍ、最低　　　　　ｍ）　ウ　現状のまま利用する1. 上記(1)に伴う被害防除装置

　ア　土留め工事をする　　イ　擁壁を設ける　　ウ　法面保護をする　　エ　緩衡地を設ける　オ　防護柵を設ける　カ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. 近傍農地の日照、通風、耕作地に著しい影響を及ぼすおそれを生じさせないための措置

ア　緑地、緩衡地を設ける（幅　　　　　　　ｍ程度）　　イ　建物の高さを加減する（高さ　　　　ｍ程度）ウ　隣接農地への通路を確保する　　　　　　　　　　　　エ　その他（　特になし　　　　　　　）1. 排水計画

①雨水排水　　ア　溜桝　　イ　貯水池　　ウ　水路放流　　エ　自然流下②し尿処理　　ア　合併浄化槽　　イ　浄化槽　　ウ　くみ取り　エ　その他（　　　　　）　③生活雑排水　ア　合併浄化槽　　イ　溜桝　　　ウ　その他（　　　　　　　　　　　）④放流先　　　　ア　河川　　　イ　道路側溝　　　　ウ　下水道　　　　エ　水路　　　　オ　その他(　　　　　　　　　　　　　　) |
| ７　その他の参考事項 | ○都市計画法　　　・開発行為の許可　　・その他（　　　　　　　　　）○道路法　　　　　・占用許可　　　　　・工事承認　　・その他（　　　　　　　　）○河川法　　　　　・占用許可　　　　　・工作物設置許可　　　・その他（　　　　　　　　　　）○国有財産法　　　・里道、水路等の用途廃止申請　　・機能交換申請　　・その他（　　　　　　　　）○その他の法令　　・文化財保護法 |